

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 9 月 12 日 (2024.9.12)

【公開番号】特開 2023-73666 (P2023-73666A)
【公開日】令和 5 年 5 月 26 日 (2023.5.26)
【年通号数】公開公報 (特許) 2023-097
【出願番号】特願 2021-186261 (P2021-186261)
【国際特許分類】

A 6 1 K 8/86 (2006.01)
A 6 1 K 8/39 (2006.01)
A 6 1 K 8/81 (2006.01)
A 6 1 K 8/73 (2006.01)
A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

10

【F I】

A 6 1 K 8/86
A 6 1 K 8/39
A 6 1 K 8/81
A 6 1 K 8/73
A 6 1 Q 19/10

20

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 9 月 4 日 (2024.9.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

30

次の成分 (A)、(B)、(C) 及び (D) :

(A) 一般式 (1)

【化 1】



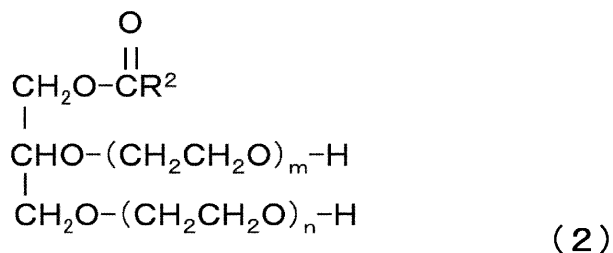
(式中、 R^1 は、炭素数 7 ~ 21 の直鎖又は分岐鎖の飽和又は不飽和の炭化水素基を示し、
k は 5 ~ 40 の数を示す)

で表されるポリオキシエチレン脂肪酸エステル、

(B) 一般式 (2)

【化 2】

40



(式中、 R^2 は、炭素数 7 ~ 9 の直鎖又は分岐鎖の飽和又は不飽和の炭化水素基を示し、
m + n は 3 ~ 40 の数を示す)

50

で表されるポリオキシエチレングリセリン脂肪酸エステル、
(C) アルキル変性されていてもよいカルボキシビニルポリマー、
(D) 水溶性多糖類、
(E) 水
を含有する透明な皮膚洗浄剤組成物。

【請求項 2】

成分(D)が、ヒアルロン酸及びその塩、キサンタンガム、カラギーナン、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、プルランから選ばれる1種又は2種以上を含む請求項1記載の皮膚洗浄剤組成物。

【請求項 3】

成分(C)の含有量が、0.01～0.5質量%である請求項1又は2記載の皮膚洗浄剤組成物。

【請求項 4】

成分(D)の含有量が、0.01～0.5質量%である請求項1～3のいずれか1項記載の皮膚洗浄剤組成物。

【請求項 5】

成分(D)に対する成分(C)の質量割合(C)/(D)が、0.05～1.0である請求項1～4のいずれか1項記載の皮膚洗浄剤組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

具体的には、例えば、ローカストビーンガム、グアーガム、タマリンドガム、クインシード由来ガム、アラビアガム、トラガカントガム、カラヤガム、カラギーナン、アルギン酸、ペクチン、ヒドロキシプロピルグアーガム、メチルセルロース、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、カルボキシメチルセルロース、チューベロース多糖体、キサンタンガム、ジェランガム、デキストラン、プルラン、ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸、デルマトン硫酸、キチン、キトサン等のムコ多糖類が挙げられる。

これらのうち、拭き取り時の肌の摩擦感の低減、拭き取り後の肌のなめらかさ、潤い感、やわらかさを向上させる観点から、少なくともヒアルロン酸及びその塩、キサンタンガム、カラギーナン、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、プルランから選ばれる1種又は2種以上を含むのが好ましく、少なくともヒアルロン酸及びその塩、キサンタンガムから選ばれる1種以上を含むのがより好ましく、ヒアルロン酸及びその塩を含むのがさらに好ましく、ヒアルロン酸ナトリウムを含むのがよりさらに好ましい。

10

20

30

40

50